

山形県沖を震源とする地震（6月18日）による被害状況

令和元年7月19日
13時00分現在
山形県防災くらし安心部

※ 下線部は前回からの変更箇所。

※ 数値等は今後も変わることがあります。

※ 復旧済み及び対応済み（異常なしを含む）のものについては、記載を省略しています。

1 人的・物的被害の状況

(1) 人的被害

(名)

市町村	重傷	軽傷	計
新庄市		2	2
高島町	1		1
川西町		1	1
鶴岡市	1	17	18
酒田市	1	3	4
三川町		1	1
遊佐町		1	1
計	3	25	28

(2) 建物被害

○住家（調査継続中）

(棟)

市町村	全壊	半壊	一部破損
鶴岡市	0	<u>11</u>	<u>577</u>

※被害認定調査の結果、新たに確認された住家被害：95棟（半壊1、一部破損94）

3 避難等の状況

(1) 避難勧告等の状況

現在、発令されている情報はありません。

(2) 避難所開設及び避難者の状況

現在、開設されている避難所及び避難者はありません。

4 被害状況

(1) 道路の交通規制状況

区分	路線名	区間	規制内容
市町村道	湯之里越路線	鶴岡市	通行止め
	越路3号線	鶴岡市	通行止め
	越路天魄線	鶴岡市	通行止め
	小滝台線	鶴岡市	通行止め

(2) 災害廃棄物の処分状況

市町村名	累計処分量 (t)	仮置き場の設置場所
鶴岡市	—	5箇所 (保管量 約705 m ³) 岡山最終処分場駐車場、旧消防温海分署跡地、小岩川広場、 早田地区公民館脇広場、平佐浜野積場 ※閉鎖：由良第2駐車場、三瀬コミュニティセンター
酒田市	4.86	仮置き場の設置なし

- (3) 文教施設被害
- ①学校施設 45校 (鶴岡市35、酒田市3、上山市2、寒河江市1、真室川町1、米沢市1、尾花沢市2)
 - ②社会教育施設 3施設 (鶴岡市3)
 - ③社会体育施設 15施設 (鶴岡市12、酒田市1、新庄市1、真室川町1)
 - ④給食施設 2施設 (鶴岡市2)
 - ⑤文化財 14施設 (鶴岡市13、酒田市1)
 - ⑥通学路 16校 (鶴岡市13、酒田市3)
※ブロック塀倒壊ほか⇒撤去、点検済み

- (4) 農林水産被害
- 被害額：192百万円
- ・農作物等0.2ha 被害額20万円 (鶴岡市)
 - ・施設5件 被害額3百万円 (鶴岡市、酒田市)
 - ・水産関係10件 被害額66百万円 (鶴岡市、遊佐町)
 - ・農地・農業用施設65箇所 被害額33百万円 (鶴岡市、酒田市、三川町、長井市、真室川町)
 - ・森林関係40箇所 被害額90百万円 (鶴岡市、三川町、庄内町)

- (5) 道路施設被害 県管理道路9箇所

- (6) 河川施設被害 県管理河川4箇所 (温海川2、庄内小国川1、大戸川1)

- (7) 港湾施設被害 2箇所 鼠ヶ関港 (段差、目地開き、亀裂、マリナー天井破損等)
酒田港 (管理棟 窓ガラスひび割れ)

- (8) 児童福祉施設等
- ①保育所 9施設 (鶴岡市8、酒田市1)
 - ②認定こども園 2施設 (鶴岡市1、真室川町1)
 - ③児童館 2施設 (鶴岡市2)
 - ④小規模保育事業 1施設 (鶴岡市1)
 - ⑤放課後児童クラブ 3施設 (鶴岡市3)

- (9) 医療機関 3箇所
- ・こころの医療センター：断水 (復旧済み)
 - ・鶴岡協立リハビリテーション病院：ガス停止 (復旧済み)
 - ・鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院：ボイラー破損 (復旧済み)

- (10) 社会福祉施設等 22箇所 (鶴岡市14、酒田市4、三川町1、南陽市1、新庄市2)

- (11) 商工業関係施設
- 店舗1施設：天井傾斜による休業 (鶴岡市) →6/20 8:00 から営業開始
商工会議所等4施設：外壁破損、窓ガラス割れ ほか
(酒田市1、鶴岡市2、山辺町1)
金融機関2施設：天井壁ひび (鶴岡市2)
工業団地2箇所：天井破損水漏れ (鶴岡市1、酒田市1)
庄内地域工場等13箇所：壁破損、漏水、空調設備破損 ほか
その他：製品落下による被害等多数
※「山形県沖地震特別金融相談窓口」を県商工労働部に設置 (6/20 から)

(12) 県有施設 17施設

- (13) その他
- ・液状化現象9箇所（鶴岡市1、酒田市8）
 - ・ブロック塀の倒壊 101箇所（鶴岡市87、酒田市11、三川町2、遊佐町1）
 - ・ホームタンク転倒による油流出2箇所（鶴岡市1、酒田市1）※流出防止対策済み
 - ・源泉供給設備：配管2箇所（鶴岡市）→6/21 応急工事終了
 - ・貯湯槽1箇所（鶴岡市）

5 県災害対策本部の主な対応

- (1) 対策本部等
- | | |
|------------------|-------------------|
| 令和元年6月18日 22時22分 | 県災害対策本部・支部(4箇所)設置 |
| 令和元年6月18日 23時30分 | 第1回災害対策本部員会議開催 |
| 令和元年6月19日 7時30分 | 第2回災害対策本部員会議開催 |
| 令和元年6月19日 16時30分 | 第3回災害対策本部員会議開催 |
| 令和元年6月20日 15時00分 | 第4回災害対策本部員会議開催 |
| 令和元年7月12日 17時00分 | 県災害対策本部・支部(4箇所)廃止 |
| 令和元年7月12日 17時00分 | 庄内地域災害対策本部設置 |

(2) 市町村への連絡調整員派遣

- ・庄内総合支庁 鶴岡市（6/18～6/21：1名、6/23、25：2名）、酒田市1名（6/18～6/19）
- ・県庁防災くらし安心部 鶴岡市2名（6/20～6/21）

(3) 応援要員派遣

- ・鶴岡市から避難所運営支援のための職員派遣要請を受理（温海避難所（11か所）に22名）
→ 6/19 要請取り消し
- ・鶴岡市から技術職員（土木職）の派遣要請を受理
→ 6/20 庄内総合支庁河川砂防課職員2名派遣
→ 6/25～26 庄内総合支庁河川砂防課職員1名派遣
- ・鶴岡市からり災証明発行に係る住家被害認定調査のための職員派遣要請を受理
→ 6/24～27 庄内総合支庁職員3名派遣
- ・鶴岡市から温海地区被災住民に対する健康調査のため職員派遣要請を受理
→ 7/3～19 庄内保健所職員1名派遣

- (4) 支援物資
- | | | | |
|---------|------|--------|--------------|
| ・ブルーシート | 6/22 | 260枚 | （庄内総合支庁→鶴岡市） |
| | 6/22 | 119枚 | （最上総合支庁→鶴岡市） |
| ・土嚢袋 | 6/24 | 1,000枚 | （庄内総合支庁→鶴岡市） |
| | 6/26 | 1,000枚 | （庄内総合支庁→鶴岡市） |
| | 6/28 | 2,000枚 | （庄内総合支庁→鶴岡市） |

(5) 現地調査

- ・6月21日（金） 鶴岡市鼠ヶ関、小岩川、米子漁港
知事及び関係部長、庄内総合支庁長 他
- ・6月23日（日） 鶴岡市湯温海、遊佐町吹浦、酒田市
知事及び関係部長、庄内総合支庁長 他

(6) 政府調査団への対応

- ・7月1日（月） 政府に対する緊急要望を実施
（災害復旧事業の推進、観光業に対する支援、中小企業・小規模事業者に対する支援 など）

6 市町村の災害対策本部等設置状況

区 分	市町村数	市町村名	備 考
災害対策本部	—	—	※廃止：酒田市 6/19 19:19、南陽市 6/19 3:00 ※災害警戒本部に移行：鶴岡市 7/5 17:00
警戒本部等	1	鶴岡市	※7/1 までに廃止：山形市、米沢市、新庄市、寒河江市、 上山市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、 山辺町、中山町、河北町、西川町、朝日町、大江町、 大石田町、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、 鮭川村、戸沢村、高畠町、川西町、小国町、白鷹町、 飯豊町、三川町、庄内町、遊佐町

7 関係機関等の状況

- ・山形 DMAT 待機済み 6/18 22:22 ※6/19 8:29 待機解除
- ・日本赤十字社山形県支部 支部災害警戒本部設置 6/18 22:30
支部災害対策本部設置 6/18 23:03 ※6/21 12:00 解散
- ・災害医療統括コーディネーター参集 6/18 22:30
- ・山形県災害ボランティア支援本部設置 6/18 22:22 ※7/12 17:00 閉鎖
- ・鶴岡市社会福祉協議会でボランティアの受け入れ開始 6/22 から
- ・警察 広域緊急援助隊：酒田に本隊出動、鶴岡に交通部隊出動 6/19 00:43
- ・消防 緊急消防援助隊：16 都県で出動準備 6/18 22:50 (2,000 名体制)
4 県に規模縮小 6/19 2:10 (500 名体制) ※6/19 8:45 解除
- ・山形県信用保証協会に「山形県沖地震特別金融相談窓口」を設置 6/20 から
- ・山形県商工会連合会に「山形県沖地震特別相談窓口」を設置 6/21 から

【問合せ先】

山形県防災くらし安心部防災危機管理課
課長補佐（防災・危機管理担当）林
電話 630-2230
報道監 危機管理広報監 橋本